

マーマーズの 食卓彩菜

「この度は、「毎口のお惣菜」頒布会をご利用いただきまして誠にありがとうございますお礼です。

お客様ご自身の食卓に彩を添える季節の旬のお惣菜を、ひと品ひと品、まごころを込めてお届けいたしますので、味付けやメニュー、サービス等についてお気づきの点がございましたら、同封のはがきなどで、ご意見やご感想等何なりとお寄せくださいますようお願い申し上げます。



おやすみんせ 北上コロッケ

「ペッコ」は「ちよっと、又は小さい」、「おやすみんせ」は「お休み下さい、又は休んでいって(寄っていい)、おやすみなさい」という意味の花巻弁です。題字は「ちよっと、こで休んでいって」という意味です。

今回は、希望郷いわて国体・いわて大会の開会式が行われる北上市(きたかみし)：花巻市の隣です)の名物のひとつで、2010年のB1グルメにも出品し健闘した「北上コロッケ」をご紹介します。

「北上コロッケ」は「北上市に何か名物になるものを」と北上調理師会が、地元の食材を使って作りました。材料には、粘りが強くコクがある「ニ子」といも、豊かな自然で育った「黒毛和牛(きたかみ牛)」、「ピタミンB1やミネラルが豊富な「白ゆりポーク」、県内一の収穫量を誇る「アスパラガス」といった地元産の物が使われています。

この4つの素材が入ってあればOK。基本レシピも公開されています。市内の各店舗では新レシピも作られ、独自にアレンジしたサンドイッチや丼物、そばやうどんのトッピングなど様々な食べ方も登場しています。

百貨店の総菜コーナーや店舗によってはテイクアウトもありますし、通販でも販売しているようです。商品によっては味も食感も多少違ってきます。私は、最近食べた、ある惣菜コーナーで冷凍の物を購入し、家で揚げて食べたのが美味しかったです。衣がカリッとして、中はもちもちしながらもクリームコロッケのようにクリーミーで、味は里芋本来のほんのりした甘さも感じられました。

北上のイベントやお店で「北上コロッケ」ののぼりをよく見かけますので、お手軽にお召し上がりになれると思います。機会がありましたら、どうぞ、お召し上がりになり、お好みの「北上コロッケ」を見つけてください。

希望郷いわて国体・いわて大会

花巻だより



10月1日～11日(水泳は9月4日～11日)は「希望郷いわて国体(第71回国民体育大会)」、10月22日～24日は「希望郷いわて大会(第16回全国障害者スポーツ大会)」が開催されます。今回は本大会と冬季大会の全ての競技を開催する「完全国体」での開催となり、東日本大震災後、被災地域で初めて行われる国体です。震災復興中の開催となりますので、復興に向けて前進している岩手の様子と今までにご支援いただいた全国の方々への感謝の気持ちもお伝えし、さらには震災の風化を防ぎ記憶を継承していくため、復興に向けて進む岩手の写真展なども開催され、国体のタイトルの始めには「東日本大震災復興の架け橋」という言葉が掲げられています。開会式には、演奏と踊り(マーチングバンド、チアリーディング、幼稚園・保育園の園児、郷土の踊りなど)と、岩手や東北の逞しさを伝えるパフォーマンスで、お越しいただいた方々や全国の皆様へ歓迎と感謝の気持ちをお伝えします。パフォーマンスには、弊社の近隣の小学校の生徒さんが支援学校の生徒さんと共に、宮沢賢治をモチーフとした演目(「雨二モマケズ」の暗唱など)を演じます。スローガンの「広げよう 感動。伝えよう 感謝。」が全国の方々に伝わり、観ている我々だけではなく、選手を含めお越しになった方々も感動し、その温かい気持ちを持ち帰って頂きたいと願っております。